

事業所名

縁フォールド明和 児童発達支援

支援プログラム

作成日

2025 年 10 月 24 日

法人（事業所）理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。	
支援方針		集団生活を通し、生きていくために必要な力を身につけられるような支援を行う。	
営業時間		10 時 0 分から 16 時 0 分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●身辺自立 ●食育 	<p>【日常生活に必要な基本的動作(靴の脱ぎ履き、排泄、荷物整理等)を実践しながら身につけていく。スモールステップで、できた時はたくさん褒め、自信に繋げていく。】</p> <p>【月に1回、クッキングを一緒に行い、食への関心を高める。野菜など細かくすることで食べやすく、1口でも食べられるように工夫して提供する。】</p>
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●身体能力の向上 ●指先トレーニング 	<p>【公園遊びや散歩、運動療育を通し、正しい遊具の使い方を学んだり、身体の動かし方を学ぶことで歩行や姿勢保持に必要な体幹を鍛え、体力向上も目指す。】</p> <p>【粘土遊びや、ボタンはめなど、指先の力と、動きをコントロールできる様な活動を取り入れる。就園・就学に向けてお箸の練習や、運筆も取り入れる。】</p>
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●考える力を身につける ●マッチング 	<p>【タイマーや絵カードを使い、時間の区切りを認識して次の行動へと繋げていく。また、「今やるべきことは何か」「〇〇したらどうなるか」を考え、行動できるようにする。】</p> <p>【大小の比較、色と形の識別、カテゴリー分類等の課題に取り組み、物と名前の一致や理解を高める。繰り返し行うことで発語にも繋げていく。】</p>
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●自己発信 ●サイン 	<p>【遊びや活動を通し、気持ちを伝えることを学び、発信しやすい環境づくりをする。また、SST(ソーシャルスキルトレーニング)を取り入れることで相手の気持ちを考えられるように協調性を養っていく。】</p> <p>【名前を呼ばれたときにハイタッチができる。「貸して」のサインなど、職員が発語とジェスチャーで伝えていく。繰り返ししていくことでコミュニケーション能力の向上を図る。】</p>
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●集団でのルールを身につける ●おてつだい活動 	<p>【就園・就学に向けて場に適した行動(着席する、歩く等)や、順番を守るなどの集団生活に必要な行動、ルールやマナーを実践の中で身につけていく。】</p> <p>【机拭き、椅子の片付けなどを通し、思いやりの心を育むと共に、「人の役に立つ」という達成感を味わう。また、自主性を養っていく。】</p>
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ●定期的な面談の実施。 ●1日の様子を報告、情報の共有。 ●保護者交流会の実施(年4回くらい) 	<p>移行支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発達段階を把握し、就園先や就学先が適切であるか保護者様や、関係機関と連携を図りながら支援していく。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ●併用施設、こども園、幼稚園、相談支援事業所との情報の共有。 ●地域交流も含めたBIGイベントを年に1~2回開催。 	<p>職員の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援の振り返りを毎日行う。 ●社内外研修参加。 ●事故報告、ヒヤリハットの作成による情報共有と再発防止。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ●遠足 ●季節のイベント(くだもの狩り、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、初詣、節分etc) ●避難訓練(月1回) ●クッキング(月1回) ●保護者交流会(年4回くらい) 	